



## 地域とともにある学校の姿

学校では、大草をテーマに生活科や総合的な学習の時間を通して「地域を知る」「地域から学ぶ」「地域をつくる」という大まかな流れでふるさと学習を行っています。

学んだことを大草のことを知らない誰かに発表する（昨年度は高学年が、他校の5年生と互いの地域のよさについて遠隔会議発表）のが一番いいのですが、そういう機会は簡単にはつくれません。

そんな中、長崎県地域振興部地域づくり振興課から今回のお話をいただきました。大草まちづくり協議会の立ち上げに大きく関わってくださっていた、長崎大学山口純哉准教授の推薦があったそうです。29日に行われた歓迎会では、企業の方が以前から大草に住んでいたかのように打ち解け、笑顔で大草の皆さんと話されていました。そのコミュニケーション力の高さは、さすがに一流企業で働く人たちだと感じました。そういうところも学んでほしいなあと思ったことでした。

交流会当日は、まちづくり協議会のブログにもありましたように、子どもたちは昼休みも一緒に遊ぶほど親しみを覚え、大草のいいところやもっとよくなってほしいところを素直に発表していました。そんな中、大草のマイナスに見える部分が、企業の人から見るとプラスに変わるということが多々ありました。子どもたちにとって自分たちの住む大草を、違った視点で見つめなおすきっかけになりました。

人間についても同じことが言える、という話をしました。自分はもちろん、周りの人について、マイナスに見える部分も、見方を変えればプラスに見えてくる、という話です。大草への思い、様々な視点から見る力、知らない人と関わる力、プレゼン力…。多くのことを学ぶことができたワーケーションでした。関係者の皆様に改めてお礼申し上げます。本当にこのような機会を与えてくださってありがとうございました！

## テレビ放送・新聞掲載

十六善神社奉納太鼓の様子が長崎新聞に掲載され、ワーケーション交流の様子が諫早ケーブルテレビと NIB ニュースで放送されました。特にテレビでは、大きな声ではきはきとインタビューに答える様子が放映されました。堂々と話すことができるように、普段の授業で「練習」しておきましょう。「話す力」は生涯にわたって大切になる力なのでありますから。

- 29 日に行われた小体連…小夏さんが走り幅跳びで自己ベストを更新し 2 位入賞！
- 「焼野」へのチャレンジウォークは 12 月 13 日（金） に変更！！
- 「平八郎大根」の種を植えました。今どんどん発芽中！